

「血液疾患患者の免疫プロファイル解析」について

1. 研究の対象

良性造血器疾患(再生不良性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、免疫疾患など)または、白血病・悪性リンパ腫・多発性骨髄腫に代表される骨髄・リンパ性悪性造血器疾患で通院中の方、同種造血幹細胞移植ドナーとなる方

2. 研究目的・方法

近年の解析技術の進歩により、免疫の機能や反応を詳細に解析する事が可能となってきました。本研究では、①感染症の合併、ワクチンの有効性、病気の予後、治療の有効性を予測する事の出来る検査項目を見つける事 ②新しい治療開発につながる未知のメカニズムを見つける事を目的として研究を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:採血・骨髄穿刺・骨髄生検を行う際の残余検体、手術に伴って摘出された生検検体、体液(胸水、腹水、髄液など)、造血幹細胞採取時の細胞処理後の採取バックに残った細胞
情報:血液・画像などの検査データ、既往歴、治療内容、合併症、年齢、性別等の電子カルテ上の臨床データ

4. 外部への試料・情報の提供

大阪大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科、および下記の共同研究機関にて集められた情報・試料、大阪大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学講座に保管されている試料を用いて研究を行います。共同研究機関である大阪大学 免疫フロンティア研究センターで解析を行う事があります。検体や情報は提供先では個人が特定できない形で搬送します。

5. 研究組織および研究責任者

研究責任者: 大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科 保仙 直毅(教授)

研究代表施設: 大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科

研究代表者: 大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科 保仙 直毅(教授)

共同協力機関・共同協力機関責任者:

大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学・加藤 保宏(特任助教)

大阪大学 免疫フロンティア研究センター 保仙 直毅(教授・兼任)

大阪医療センター 血液内科(柴山 浩彦)

大阪急性期・総合医療センター 血液・腫瘍内科(石河 純)

大阪国際がんセンター 血液内科(石川 淳)
大阪南医療センター 血液内科(吉田 均)
大手前病院 血液内科(齊藤 則充)
医療法人 川崎病院 血液腫瘍内科(飯田 正人)
関西ろうさい病院 血液内科(橋本 光司)
県立西宮病院 血液内科(上田 周二)
堺市立総合医療センター 血液内科(畑中 一生)
市立芦屋病院 血液・腫瘍内科(安見 正人)
市立池田病院 血液内科(森山 康弘)
市立伊丹病院 血液内科(井上 愛)
市立吹田市民病院 血液内科(前田 哲生)
市立豊中病院 内科(血液内科)(小杉 智)
住友病院 血液内科(菅原 浩之)
大阪けいさつ病院 血液内科(佐多 弘)
日本生命病院 血液・化学療法内科(川上 学)
箕面市立病院 血液内科(田所 誠司)
八尾市立病院 血液内科(服部 英喜)
りんくう総合医療センター 血液内科(釜江 剛)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

実施医療機関名： 国家公務員共済組合連合会 大手前病院

責任医師： 齊藤則充（血液内科・部長）

住所： 〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-5-34

電話番号： 06-6941-0484（代表/平日 9 時～17 時）